

## USPTO、個人出願人等による初回出願の早期審査試行プログラムを発表

2023年3月17日  
JETRO NY 知的財産部  
石原、福岡

USPTOは個人・極小規模事業者（micro entity）が初めて特許出願する際に審査を迅速に行う試行プログラム（First-Time Filer Expedited Examination Pilot Program）を2023年3月9日に開始したと発表した。同日付の官報<sup>1</sup>で発表された。

このプログラムについてUSPTOは、COVID-19、ガン予防技術、気候変動への対応をサポートするプログラムなどUSPTOの他の審査の迅速化プログラム<sup>2</sup>を補完するもので、公平で包括的なイノベーションエコシステムを構築するための施策としている。

プログラムの申請にあたって、出願人は、発明者が他の特許出願において既に発明者として記載されていないことを確認し、USPTOが指定する申請書を提出する必要がある。また、出願人がUSPTOにおける特許出願プロセスの基本的な内容についてトレーニングを受けていることを申請の要件としている。本プログラムのウェブサイト<sup>3</sup>ではトレーニングの要件を満たすために出願人が無料で利用できるトレーニングリソース集を提供している。

このプログラムは、2024年3月11日またはプログラムの対象案件が1,000件に達するいずれか早い日まで申請を受け付ける。

USPTOのVidal長官は「この新しいプログラムは、特許出願に慣れていない個人出願人や中小企業経営者を支援することできる。迅速に審査することで、個人出願人等がより早い段階で重要なビジネス上の意思決定を行えるようになる」と発言している。

（以上）

---

<sup>1</sup> <https://www.govinfo.gov/content/pkg/FR-2023-03-09/pdf/2023-04695.pdf>  
申請要件や申請方法については、官報の14607頁以降を参照。

<sup>2</sup> [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/\\_Ipnnews/us/2022/20221216.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnnews/us/2022/20221216.pdf)

<sup>3</sup> First-Time Filer Expedited Examination Pilot Program (USPTO ウェブサイト)  
トレーニングリソース集はウェブサイト中の「Prepare for the patent application process」を参照。